



認められる喜び 関わる喜び 高まる喜び

早通小だより

ホームページ <http://www.hayasho.city-niigata.ed.jp/>

学校だより
新潟市立早通小学校
第3号
令和 5年 7月19日

安心して過ごせる学校に

6月19日の午前0時。江南区のコンビニエンスストアに強盗が入りました。その日の朝あんしんメールを送信しました。加えて子どもの登下校の際の見守り隊や PTA の校外生活部の皆様に地域の見守りをお願いしました。その日のことでしたが、保護者の方々、地域の方々がすぐに対応していただけたことを心強く思いました。

学校では、集団下校ではないのですが、なるべくまとまって下校できるように体育館や前庭にいったん集まってから下校させました。全校で帰るときは、いつも低学年のことを優しく高学年の児童がサポートしていました。時には、下校の時間の関係から3年生や2年生がリードして下校しなくてはならない場面がありました。その際、「〇〇さんが一人になってしまいます。一緒に帰ります」「〇〇さん、今日は〇人で帰るから大丈夫だよ」と1年生を安心させようとする児童の姿が多く見られました。今回のような事件は二度と起こってはいけないことですが、緊急時だからこそ子どもの危機意識が着実に育っていることを認識することができました。また、子どもの中に、強い優しさを感じることができました。

約2週間ではありましたが、多くの方々から子どもの登下校を見守っていただきました。時間に合わせて家の前から見守っていただく方や途中から一緒に帰っていただく方等、子どもに安心して登下校ができる環境を提供していただきました。

先日、地域の方々と警察の方が集まる会議があり、そこでも強盗の話題に。警察は引き続き捜査をすること、自治会長や民生委員の方々も引き続き見守っていただけることを確認しました。安心できる地域であることを実感できましたので、7月からは、今まで通りの登下校に戻すことにしました。しかし、犯人は捕まっていないので、引き続き子どもの様子を地域の方や保護者の方から見守っていただきたく思っています。

なお、学校でも防犯のため次のことを再確認し対応します。朝の児童玄関の開錠を7時35分とし8時10分には施錠をします。また、適宜巡視し児童玄関を施錠します。児童玄関からの出入りができないこともあり、ご不便をおかけするかもしれませんが、ご理解ご協力の程よろしくをお願いします。

7月1日は地域と学校防災訓練を実施し、体験教室と引き渡し訓練をしました。昨年と同様の「水消火器の放水」「起震車乗車」「簡易担架づくり」の体験に加え、今年度は「伝言ダイヤルの使い方」「防災グッズ紹介と簡易スリッパづくり」「防災クロスワード」の体験をしました。

地震発生時の避難所は3か所。当校と西中と総合体育館です。当校以外に避難する児童と保護者は実際に避難所に行ってもらい、そこから伝言ダイヤルを使って避難状況を伝えてもらいました。実際の伝言を確認でき、離れた避難所間の情報交換ができることを体験できました。伝言ダイヤルはとても役立つものです。学んだことをお子さんから聞いて是非家族全員で使い方を覚えてください。ただ伝言ダイヤルの開設は実際に災害にならないと開設はされません。練習できるようにNTTは毎月1日と15日には開設しています。家族で「伝言板」としての電話を決めておき、家族の安否を入れてみてはどうでしょうか。

今回の防災訓練には、近隣の高齢者住宅の方も参加していただきました。実際に災害が発生すると当校の児童だけではない方も避難して来ます。より実地的な訓練ができました。

災害はいつ起きても不思議はありません。これからも「最悪を想定し、最善を尽くす」ことを忘れず「安心して子どもが力を発揮できる」学校づくりを実践していきます。



楽しかった 修学旅行



ホテル万長がとても楽しみだった。特に、夕食と部屋活動を楽しみにしていた。夕食はとても豪華でおいしかった。カニの身の出し方を知れて上手に食べることができたし、食べ応えがあった。部屋では友達とトランプをして楽しい時間を過ごせた。仲良かった友達ともっと仲良くなった。自分は普段よく佐渡に行くけど、初めてのイカさきもできたワクワクした楽しい佐渡だった。

北沢浮遊選鉱場が楽しみだった。実際に行ってみると、すごい迫力で、こんな大きい建物を見たのは初めてでびっくりした。また、佐渡金山のことを事前の出前授業で話を聞いていて、詳しく知りたかったから楽しみだった。事前では文章だけだと分かりづらかったけど、実際に見て、昔の人のやっていたことがすごくよく分かった。今回の旅行がなければ佐渡には行かなかったと思うから、行けてとてもよかった。

行く前から佐渡金山がものすごく楽しみだった。道遊の割戸はこれまで見たことがなく、山が割れているように見えるのが不思議だった。コースの中に入ってみると、人形がリアルに動き、説明もあって金山のことがよく分かった。金の延べ棒がものすごく重たくて持てなかったが、とても貴重な経験だった。

修学旅行は人生初めての体験が多い、とてもよい旅行になった。